

令和3年度（2021年度）学校評価の結果

次年度に向けての工夫改善を図るために、今年度の本校の取組について、本校の職員、生徒、保護者、教育委員会委員、学校評議員の方々にアンケートを通して評価していただきました。ご多忙の中、ご協力いただきありがとうございました。

アンケート結果を自己評価として、A～Dの指標で示しました。また、その自己評価とそれを受けて策定した「改善・充実の方策」について妥当なものであるかどうかを、学校関係者評価として、2月22日（火）に開催した第2回学校評議員会において、学校評議員の方々に評価していただきました。

■「アンケート評価」指標 4：十分である 3：おおむね十分である 2：不十分である 1：改善を要する 0：わからない
■「自己評価」指標 A：十分である（平均3.4以上） B：おおむね十分である（平均3.0以上） C：不十分である（平均2.9以下） D：改善を要する（平均1.9以下） ※ わからない（0点）
■「学校関係者評価」指標 自己評価及び改善・充実の方策が、A：妥当である B：おおむね妥当である C：やや妥当性に欠ける D：妥当性がない

【1】 高校教職員(人)

評価項目		4	3	2	1	0	平均	自己評価	H28	H29	H30	R1	R2	前年比較
学校経営	1 学校教育目標の実現のために、共通認識・共通理解で教育活動を行っている	9	5	2	0	1	3.4	A	3.29	3.45	3.58	3.47	3.47	↓-0.03
	2 日頃から保護者・地域との連携を図っている	9	7	0	0	1	3.6	A	3.22	3.45	3.53	3.47	3.53	↑0.03
	3 本校の教育内容は保護者や地域住民に広く周知されている	8	6	2	0	1	3.4	A	2.89	3.15	3.58	3.32	3.41	↓-0.04
	4 管理職は、働きやすい職場づくりをしている	6	7	2	0	2	3.3	B	3.05	3.35	3.58	3.53	3.29	↓-0.03
事務関係	5 学校運営予算は効率的に執行されている	10	5	0	0	2	3.7	A	3.47	3.53	3.67	3.67	3.56	↑0.10
	6 教育条件（環境）整備は適切に行われている	3	11	1	1	1	3.0	B	3.11	3.42	3.42	3.26	3.39	↓-0.39
教務関係	7 本校の教育課程は、生徒の実態・ニーズに合っている	2	12	0	1	2	3.0	B	3.29	3.50	3.67	3.47	3.41	↓-0.41
	8 生徒の自ら課題を見付け解決する思考力・判断力・表現力を育成し主体的・対話的・深い学びを提供している	7	8	0	0	2	3.5	A	-	3.44	3.83	3.67	3.35	↑0.11
	9 観点別評価を用いて生徒の学習状況を適切に評価している	8	6	0	0	3	3.6	A	-	3.39	3.61	3.67	3.50	↑0.07
	10 校内研修は自分の業務遂行・資質能力向上に役立っている	6	8	1	0	2	3.3	B	3.06	3.11	3.35	3.24	3.13	↑0.21
生徒指導	11 生徒の問題行動やいじめの早期発見と予防対策を日常から実施している	9	6	0	0	2	3.6	A	3.06	3.60	3.63	3.68	3.65	↓-0.05
	12 生徒の悩みに関わる相談について積極的に対処している	12	3	0	0	2	3.8	A	3.29	3.58	3.72	3.78	3.59	↑0.21
	13 性・薬物乱用防止教育等、各講演会によって生徒は心身の健康増進に努めている	10	5	0	0	2	3.7	A	3.53	3.40	3.59	3.58	3.59	↑0.08
	14 本校の部活動は、活動環境等が整備されており適切な指導ができる	5	10	0	0	2	3.3	B	3.06	3.05	3.44	3.32	3.24	↑0.10
	15 教職員間において生徒に関する情報交換が密に行われている	9	6	0	0	2	3.6	A	2.87	3.35	3.53	3.47	3.50	↑0.10
	16 特別支援教育体制が整っている	2	9	2	1	3	2.9	C	2.40	2.89	3.22	3.11	3.00	↓-0.14
進路指導	17 生徒や保護者に対して進路に関するきめ細かな情報提供を行っている	9	4	2	0	2	3.5	A	3.06	3.60	3.63	3.68	3.38	↑0.09
	18 生徒の進路実現のために十分な講習が行われている	9	3	1	2	2	3.3	B	3.06	3.80	3.74	3.74	3.38	↓-0.11
	19 組織的な進路指導体制が確立されている	7	4	1	3	2	3.0	B	3.18	3.45	3.78	3.42	3.19	↓-0.19
地域貢献	20 地域を担う人材の育成を積極的に図っている	8	7	0	0	2	3.5	A	-	3.55	3.84	3.78	3.41	↑0.12
	21 地域課題を当事者として解決しようとする態度が育ってきている	12	4	0	0	1	3.8	A	-	3.50	3.84	3.67	3.59	↑0.16
	22 教職員は職場以外でも町民の一員として地域貢献の姿勢をもって行動している	8	8	0	0	1	3.5	A	-	3.32	3.53	3.41	3.18	↑0.32
働き方改革	23 時間外勤務の縮減のため、勤務時間を意識した働き方を進めている	4	8	1	3	1	2.8	C	-	-	3.56	3.06	3.00	↓-0.19
	24 部活動休養日等の完全実施に向け、必要な取組をしている	6	9	0	1	1	3.3	B	-	-	3.42	3.26	3.25	↑0.00

【2】 生徒（人）

No.	評価の観点	4	3	2	1	0	平均	自己評価	H28	H29	H30	R1	R2	前年比較
1	あなたは学校生活に満足していますか。	38	32	3	2	1	3.4	A	2.89	3.20	3.23	3.05	3.33	↑0.08
2	本校は主体的・対話的で深い学びを提供していますか。	45	27	2	0	2	3.6	A	3.42	3.49	3.33	3.33	3.47	↑0.11
3	学校は進路実現に向けたきめ細かな指導を行っていますか。 (本校の取組:放課後講習、夏期・冬期講習、面接練習、進路ガイダンス等)	50	22	2	0	2	3.6	A	3.47	3.70	3.65	3.50	3.56	↑0.08
4	安心、安全な学校生活を送ることができていますか。	55	18	2	0	1	3.7	A	3.11	3.69	3.50	3.40	3.63	↑0.08
5	本校の各種行事は充実していますか。 (学校祭や体育大会、宿泊研修、見学旅行など)	47	25	3	0	1	3.6	A	2.92	3.34	3.05	3.16	3.23	↑0.36
6	本校の部活動や課外活動の内容に満足していますか。	48	17	7	1	3	3.5	A	2.94	3.06	3.14	3.24	3.46	↑0.07
7	本校の地域に貢献する活動に満足していますか。 (町おこしワークショップ、奥原バプティスティ本部、スクーバダイビング等)	46	27	1	1	1	3.6	A	-	3.17	3.38	3.26	3.42	↑0.16

【3】保護者(人)

No.	評価の観点	4	3	2	1	0	平均	自己評価	H28	H29	H30	R1	R2	前年比較
1	本校はお子さんと保護者の皆さんの期待や要望に応えていますか。	21	36	6	2	3	3.2	B	2.88	3.11	3.3	3.08	3.24	↓-0.07
2	本校はお子さんに主体的・対話的で深い学びを提供していますか。	29	32	2	2	3	3.4	A	3.09	3.13	3.5	3.35	3.37	↓-0.02
3	本校はお子さんの進路実現に向けたきめ細かな指導を行っていますか。 (本校の取組:放課後講習、夏期・冬期講習、面接練習、進路ガイダンス等)	28	32	1	1	6	3.4	A	3.09	3.42	3.5	3.38	3.25	↑0.15
4	学校はお子さんの進路に関する情報提供を行っていますか。 (本校の取組:生徒向け、保護者向け進路ガイダンス、進路だより等)	23	38	1	1	5	3.3	B	3.19	3.31	3.3	3.21	3.21	↑0.11
5	本校はお子さんに安心、安全な学校生活を提供していますか。	36	22	5	2	3	3.4	A	3.13	3.31	3.5	3.39	3.54	↓-0.12
6	部活動がお子さんの高校生活の充実に寄与していますか。	32	25	2	2	7	3.4	A	2.90	3.13	3.3	3.32	3.32	↑0.10
7	本校は保護者の皆さんとPTA活動を活発に行っていますか。 (本校の取組:PTA役員会、奥高助教育推進会(オタウシ)、授業公開の実施(2回)、学校祭の動画配信、奥高旅行保護者説明会などの取組がありました。)	21	40	2	1	4	3.3	B	3.16	3.09	3.3	3.19	3.23	↑0.04
8	本校は「学校だより」「学校webページ」を通して保護者の皆さんに情報を発信していますか。 (本校の取組:奥高だよりの発行、ホームページ、フェイスブックの更新等)	29	36	1	1	1	3.4	A	3.29	3.31	3.4	3.15	3.39	↓0.00
9	本校はお子さんの地域に貢献する態度を養う教育を行っていますか。 (本校の取組:町おこしワークショップ、奥高パブリシティ本部、スクーパダイビング等の協力等)	37	27	1	1	2	3.5	A	-	3.22	3.6	3.43	3.40	↑0.11

【4】教育委員・学校評議員(7人)

No.	評価の観点	4	3	2	1	0	平均	自己評価	H28	H29	H30	R1	R2	前年比較
1	本校は教育活動の情報発信に努め、地域に十分情報を伝えていますか。 (学校ホームページ、Facebook、奥高だより、新聞、TV等)	3	4	0	0	0	3.4	A	3.22	3.33	3.40	3.50	3.57	↓-0.14
2	本校は町民が行事や授業を参観する機会を適切に設定していますか。 (奥高祭、インターシップ報告会など新型コロナウイルス感染症拡大防止のため内容を一部変更し、地域の方々の来校を制限して実施しました。一方、授業公開やスクーパダイビングを実施することができ、学校祭では動画配信を実施することができました。)	1	6	0	0	0	3.1	B	3.30	3.00	3.20	3.63	3.14	↑0.00
3	本校の生徒はマナーや身だしなみをきちんとしていますか。	1	5	1	0	0	3.0	B	3.82	3.33	3.80	3.38	3.29	↓-0.29
4	本校は地域と関わりをもった取組を行っていますか。 (町おこしワークショップ、奥高パブリシティ本部、スクーパダイビング、インターシップ等)	1	5	1	0	0	3.0	B	3.10	3.33	3.20	3.50	3.00	↑0.00
5	本校の先生方は熱心に生徒を指導していますか。	2	5	0	0	0	3.3	B	3.44	3.50	3.40	3.50	3.43	↓-0.14
6	本校は地域に貢献する態度を養う教育を行っていますか。 (本校の取組:町おこしワークショップ、奥高パブリシティ本部、スクーパダイビング等の協力等)	2	5	0	0	0	3.3	B	-	3.67	3.20	3.88	3.29	↑0.00

充実・改善の方策	学校経営・事務関係 ・新型コロナウイルス感染症に対応しながら、スクール・ミッション、学校教育目標の達成と「okushiryty5.0」の定着を目指し、まなびじも奥高プロジェクトの新しい形の創造を目指します。そのため、本校の教育活動のより丁寧な情報発信と令和4年度からスタートするコミュニティスクールとの連携を通して、保護者や地域の皆様と教育課題の解決に取り組む。特に、地域学校協働活動であるスクーパダイビング、奥高パブリシティ本部、町おこしワークショップなど総合的な探究の時間の課題解決には、保護者、地域の皆様の協力が必要不可欠であり、重点課題として取り組む。また、新学習指導要領の本格実施に伴う、ICTを活用した授業改善や観点別学習評価の導入を含め、授業と評価の一体化を推進する。	学校関係者評価	A AAAAA
	教務 ・教育課程委員会を複数回実施し、多様な観点から審議を行い、生徒の実情に合った教育課程を編成したい。 ・校内研修の時間や内容設定をより改善し、実践的な研修を行えるようにしたい。 ・教科の枠を超えて学習する取り組みであるシームレスラーニングコンテンツを2回実施することができた。さらなる改善のため、教科の特性をさらに反映させる教科横断型合同授業に切り替えることにより、生徒の思考力・判断力・表現力や課題解決力をさらに育成したい。 ・スパイラルアップ・レコード、教務通信、到達度テストを通じ、生徒の学習に向かうマインドや環境を整え、基礎的・基本的な学力の向上の支援を行いたい。	学校関係者評価	A AAAAA
	生徒指導 ・部活動指導の充実については昨年同様に教職員の評価がBとなったが、その部活動の専門家がない場合も多いので、最低限安全安心に活動でき、なおかつ部活動を通じて人間の成長を促せるように指導していくことを継続して行ってきたい。外部団体からコーチを招くなども今後検討していくべきと考えられる。 ・本校生徒のマナーや身だしなみのついては、きちんとした制服着用ができず「異装届け」を提出する生徒が多かったし、マナーについて指導される生徒も散見された。学校内でのそのような状況が学校外でも多少表れたかなと感じている。マナーや身だしなみは教育活動の柱の一つとらえ、礼儀や制服の着こなしなど継続的且つ日常的に指導してきたい。	学校関係者評価	A ABAAA
	進路指導 ・引き続き地域の事業者様の協力を得ながら、インターンシップ(職場体験学習)の充実を図っていきたい。 ・学校全体としてのキャリア教育や進路指導の目標・方向性・実施工程を何らかの形で共有・マネジメントし、組織的な進路指導体制を再構築していきたい。 ・ホームページ及び進路だよりを積極的に活用するほか、オンラインを含めた三者面談等を適切なタイミングで実施し、生徒・家庭への資料・情報の提供を行う。	学校関係者評価	A AAAAA
	地域貢献 ・昨年度はコロナ禍で、中止や縮小しなければならない行事等がありました。今年度は、新型コロナウイルス感染防止対策を講じながら、実施可能な形に創意工夫をし、生徒が中心となった地域貢献活動を実施することができた。また、今後の充実を図るために、ICTの活用や地域の皆様が参加しやすい教育活動の実践を目指す。 ・本校は、地域の皆様と接する機会が多くあり、地域の教育力のなかで生徒たちは成長することができています。その中で多様な見方、考え方が身に付き、課題発見、解決をしていく探究活動が実践できています。今後も各関係機関と連携を深め、地域創生の観点から地域に貢献できる教育活動に取り組む。	学校関係者評価	A AAAAB
	働き方改革 教職員が生徒と笑顔で接し、生徒とともに学び合い成長するために、次の働き方改革に取り組む。 ・コミュニティスクールの導入や地域の皆様など学校の外部人材との連携を強化する。 ・定時退勤日、定時退勤週間等の取組の徹底。 ・会議時間の短縮や業務の平準化、情報共有の方法を工夫する等、業務改善を進める。 ・出退勤システムによる勤務時間の把握を進めるとともに、時間外勤務時間を削減し、教職員の心身の健康の確保を図る。	学校関係者評価	A ABAAA

重ねて、本アンケートにご協力いただいた町民の皆さん、ありがとうございました。これを受けまして、いただいたご意見や評価を踏まえて、次年度に向けて準備を進めております。学校教育の改善や質的な向上のためには、今回アンケートに答えていただいた皆様のご協力が必要です。今後、さまざまご協力をいただく場面が多くなると思いますが、どうぞよろしくお願いいたします。